

奈良県の労働市場の動き（平成30年3月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は、1.42倍で、前月より0.03ポイント上昇しました。
前年同月比では、0.18ポイント上回りました。

・全国は1.59倍で、奈良県は0.17ポイント下回りました。
・近畿ブロックは1.57倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は、24,987人、前年同月比で6.2%の増加となりました。
前年同月比では、35か月連続の増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は、17,605人、前年同月比で7.5%の減少となりました。
前年同月比では、81か月連続で減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.11倍でした。
前月より0.04ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は、8,970人、前年同月比で11.0%の増加となりました。
前年同月比で、5か月連続の増加となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「卸売業、小売業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「運輸業、郵便業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比8.7%増)、
製造業(同17.1%増)、
運輸業、郵便業(同3.7%減)、
卸売業、小売業(同10.5%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同13.5%減)、
医療、福祉(同12.6%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同12.0%増)

・新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,228人でした。
パート求人の比率は49.5%でした。

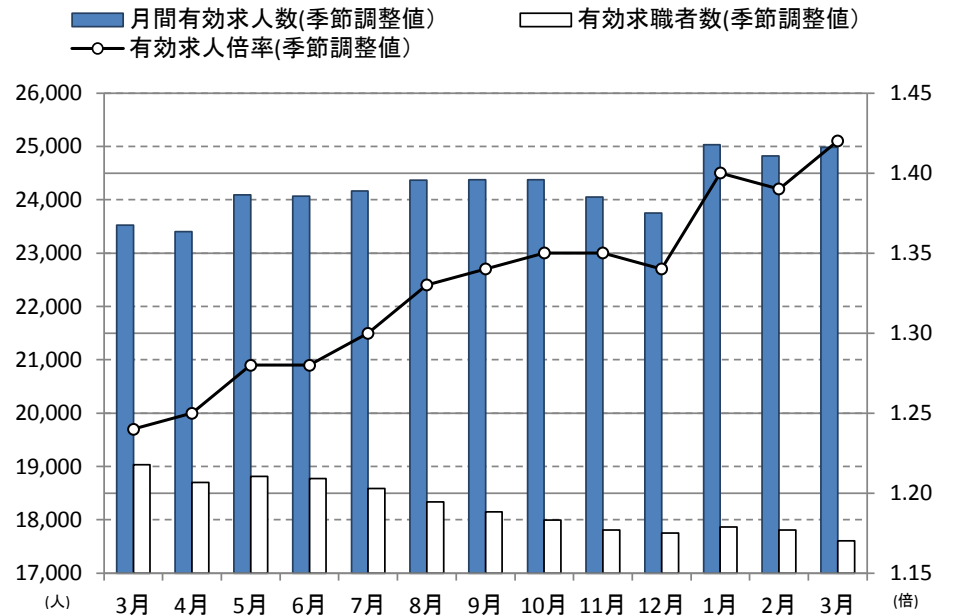
・新規求職者（季節調整値）は、4,252人で、前年同月比で7.3%の減少となりました。
前月に比べて1.4%減少しました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,106件でした。
前年同月比で7.9%の減少となりました。

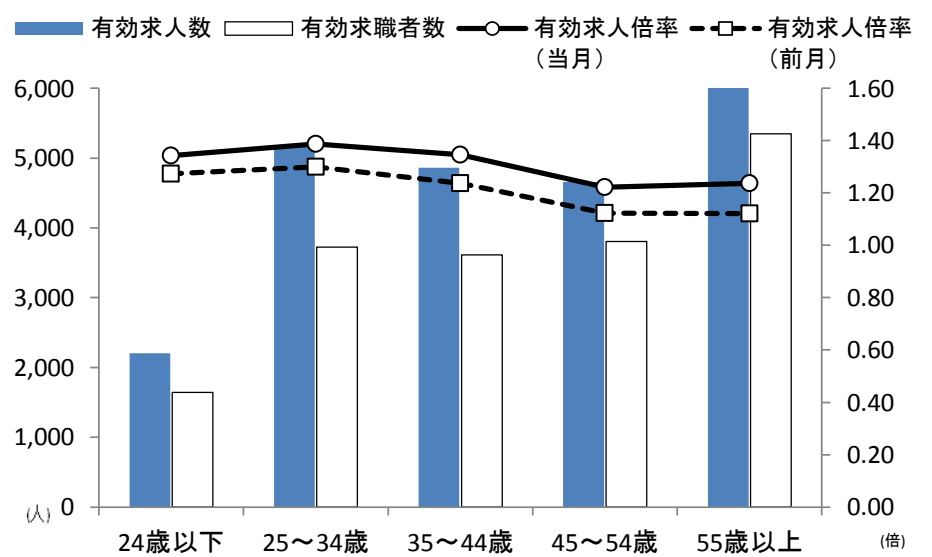
・雇用保険受給者実人員は3,481人でした。
前年同月比で4.0%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

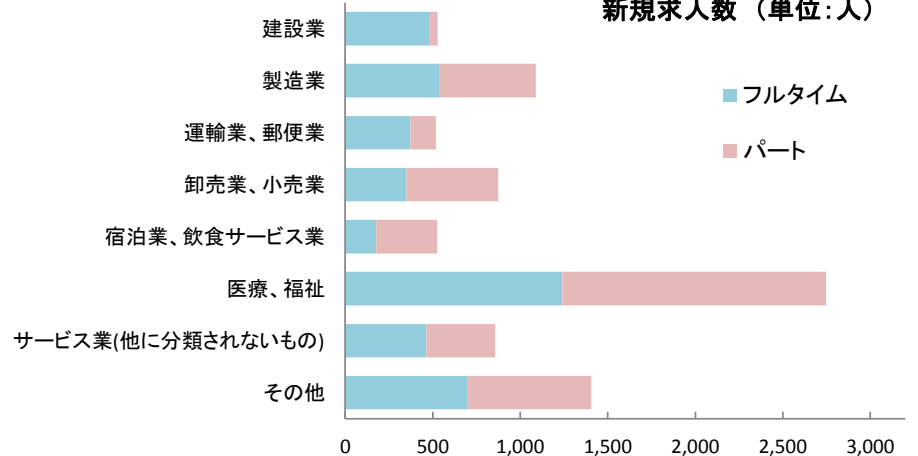
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

